

新国立競技場におけるホスピタリティー機能について

1. 概要

スポーツ施設におけるホスピタリティー機能は、大会主催者が招待する来賓等をもてなし、快適な観戦環境を提供するために必要な機能である。新国立競技場では、レガシー時においても国際競技大会等の開催も想定されることから、国賓や海外要人等をもてなす水準が求められる。

2. ホスピタリティー機能の種類

(ア)VVIP、VIP ラウンジ

大会主催者が招待した来賓等をもてなす社交的空間。

(イ)観戦ボックス

個室とテラス観戦席。スポンサー企業、クラブ関係者等の接遇や大会主催者側の販売等に使用される。

3. 新国立競技場におけるホスピタリティー機能

(ア)オリンピック・パラリンピック競技大会時

オリンピック・パラリンピック競技大会時用に、広く一体的な空間として設定されている。

(イ)オリンピック・パラリンピック競技大会終了後（レガシー時）

ラウンジは、レガシー時に開催が想定される国際競技大会等での利用に適した広さにも変更でき、また、観戦ボックスの整備も可能な計画としている。